

NMR ソフトウェア Delta V5.3.2: 新機能紹介 "Pure shift"対応(4) HSQC

関連製品: 核磁気共鳴装置(NM)

BIRD法を用いたPure shift法の例としてPure shift HSQCを紹介します。図1はCPMG HSQC¹⁾にBIRD法によるPure shiftを加えたPure shift HSQCになります。そして実際のSucroseのHSQCスペクトルの拡大図が図2になります。HSQCでは元々F1軸方向への分裂はありませんがF2軸は¹H-¹Hのカップリングにより分裂します。Pure shift HSQCではF2軸の¹H-¹Hのカップリングを取り除くことで関連信号が単純化されます。※本測定では元々のカップリングが確認できるようにX軸のウィンドウ関数を1Hzに設定して表示しています。

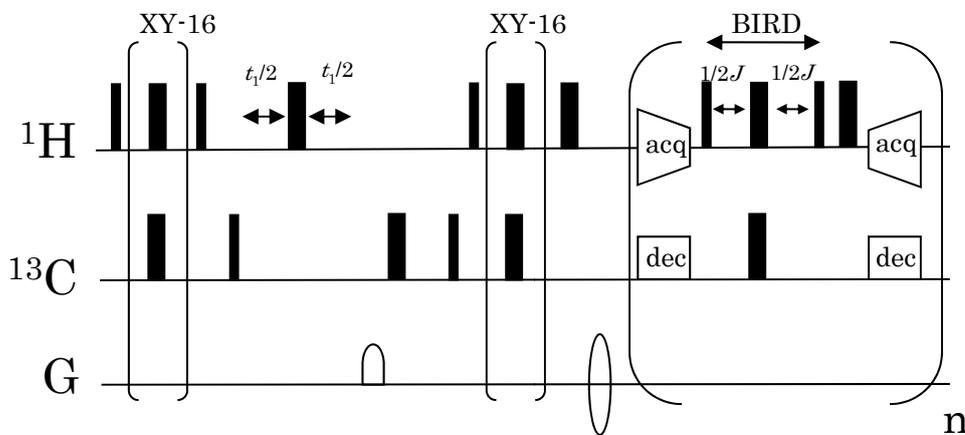


図1: Pure shift CPMG HSQCのパルスプログラム

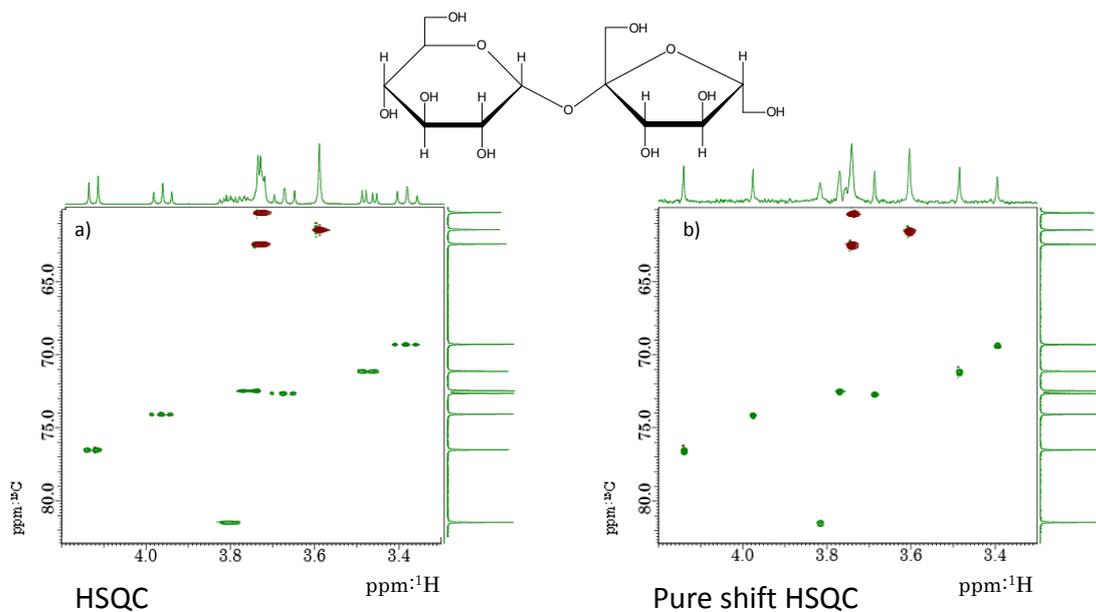


図2: Sucrose/D₂OのHSQCスペクトル比較

参考文献

1) *J. Am. Chem. Soc.* 2001, 123, 11306-11307

Copyright © 2019 JEOL Ltd.

このカタログに掲載した商品は、外国為替及び外国貿易法の安全輸出管理の規制品に該当する場合がありますので、輸出するとき、または日本国外に持ち出すときは当社までお問い合わせ下さい。

